

ろうきんは「はたらく人」

のための金融機関です。

ろうきんの理念

- ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。
- ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。
- ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体会員とし、そのネットワークによって成り立っています。
- 会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。
- ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

CONTENTS

- ろうきんとは 1・2
- ろうきんの事業概況 3
- ろうきんの健全性の指標 4～6
- ろうきんの業績 7・8
- ろうきんの社会貢献活動 9・10
- 各種サービスのご案内 11・12
- 商品のご案内 13・14

【資料説明事項】

1. 資料の数値で特にお断りしていない場合は、2014年3月末現在のものです。
2. 各表・グラフ等に表示した数値は、単位未満の端数を切り捨てて記載しています。また、特に注記のない限り、小数点第3位を切り捨てし、第2位まで記載しています。内訳と合計がある場合、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

ご案内

「皆さまにもっと<ろうきん>を知っていただきたい！ もっとご利用していただきたい！」との思いから、このミニディスクロージャー誌を作成いたしました。さらに詳しい内容につきましては、各営業店に備え置きのディスクロージャー誌「DISCLOSURE 2014：北陸ろうきんの現況」や北陸ろうきんのホームページ（<http://hokuriku.rokin.or.jp>）をご覧ください。

ろうきんの基本姿勢

目的

ろうきんは、働く仲間がつくった金融機関です。

ろうきんは、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いを助け合うために資金を出し合ってつくった協同組織の金融機関です。ろうきんは、働く人たちの暮らしを支え、だれもが喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的としています。

運営

ろうきんは、営利を目的としない金融機関です。

ろうきんは、労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず、公平かつ民主的に運営されています。会員は、平等の立場でろうきんを利用するだけでなく、ろうきんの運営にも参画し、会員自らの活動と協同組織の運動を築いています。

運用

ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です。

ろうきんの業務内容は、預金・融資・各種サービスなど、一般の金融機関とほとんど変わりません。しかし、ろうきんでは、資金の運用が生活者本位に行われているのが特徴です。働く人たちからお預かりした資金は、住宅や車の購入、教育、結婚資金など、働く人たちとその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

ろうきんの事業運営

ろうきんの目的や原則は労働金庫法によって、市中銀行との違いが明確に区分されています。ろうきんは労働金庫法第5条に定められている「非営利の原則」「会員に対する直接奉仕の原則」「政治的中立の原則」に基づき、中期計画及び年度事業計画を策定し、事業運営を行っています。

北陸ろうきんのキーワード

『安心』

勤労者の暮らしを支える事業の推進

『健全』

健全経営と経営基盤の拡大・強化

『貢献』

地域福祉に貢献する事業の展開